

# 小林高校駅伝部及びバスケットボール部の 全国大会出場支援のお願いについて

拝啓 深冷の候 皆様方におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。本会の活動につきましては、長年にわたり、深い御理解と御支援を頂いておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、小林高校駅伝部及び小林高校女子駅伝部がそろって県高校駅伝競走大会で優勝し、小林高校女子バスケットボール部も全国高校バスケットボール選手権大会（ウィンターカップ）県予選を制し、全国大会に出場することになりました。

これもひとえに、日頃からの皆様方の熱い御声援、御支援のたまものであり深く感謝しております。駅伝部は、2区から7区で区間賞を獲得し、大会新記録まで7秒に迫る好記録で2位の宮崎日大高校に4分11秒の差をつけ、2年連続58回目の優勝で果たしました。今年が目標であるエースの育成と総合力強化という課題に取り組んだ結果、チームはこれまで以上に大きく成長しており、全国制覇を目指します。

女子駅伝部は、3区を除く区間で区間賞を獲得する安定した走りであり、全国制覇を目指します。1分12秒の差をつけて5連覇を達成しました。

今年度は、これまでの全国大会での経験を生かし、選手だけでなく「全員駅伝」でさらなる上の走りを目指し、上位入賞を目指します。

女子バスケットボール部は、決勝で延岡学園高校に第3クォーターに追いつかれましたが、第4クォーターで奮起、82対75で勝利し、15年連続40度目の全国大会への切符を手に入れました。全国の舞台でも「走り勝つバスケット」に更に磨きをかけ、上位進出を目指します。

男子バスケットボール部は3連覇を目指しましたが、準決勝戦で昨年決勝を戦った宮崎工業高校に敗れてしまいました。しかしながら、来年は今回の悔しさをバネに再び王座を奪還すべく、今回の敗因を分析し、一人一人が今まで以上に高い意識を持ち、小林らしい「粘りのバスケット」が実戦で発揮できるよう練習に励んでおります。

猛威を振るった新型コロナウイルスによる応援の制限が解除されるなど、スポーツを取り巻く環境は日々改善しつつありますが、インフルエンザの流行が懸念される状況の中、私たちも常に備えを怠らず緊張感を持って全国大会の応援に臨む覚悟です。選手たちは応援してくださる皆様の期待を胸に、心を熱くさせる活躍をしてくれることと思います。

つきましては、昨今の厳しい状況において誠に心苦しい限りですが、選手たちが全国大会で心おきなく戦えますよう、何とぞ御厚情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。末筆ながら皆様の御健勝をお祈り申し上げます。

令和五年十一月吉日

敬 具

## 宮崎県立小林高等学校全国大会出場特別後援会

会 長 小林市長 宮原義久  
小林高等学校同窓会長 柗崎庄二  
小林高等学校PTA会長 神之蘭 寿  
小林高等学校長 永倉英了

### 大会日程

全国高校駅伝競走大会 令和五年十二月二十四日 京都市 たけびしスタジアム京都（西京極陸上競技場）  
・女子 十時二十分スタート ・男子 十二時三十分スタート  
全国高校バスケットボール選手権大会 令和五年十二月二十三日～二十九日  
東京都 東京体育館／武蔵野の森総合スポーツプラザ

○事務局 〒八八六一八五〇五 小林市真方一二四番地 小林高等学校

電 話 ○九八四一三三一四一六四

FAX ○九八四一三三一四七三

一、同封の振替用紙を御利用くださいば、送金料は不要です。

なお、ゆうちょ銀行の窓口・ATMにおいて現金で払込みなさいますと、加算料金110円かかるようにまりました。（2022年1月17日から）

二、当後援会が新聞に応援広告を掲載することはありますが、新聞社及び広告会社等を通じて募金活動を行うことはありませんので御留意ください。